



Web アプリケーションへのカスタム・ログインの保護

Version 2024.1
2024-06-03

Web アプリケーションへのカスタム・ログインの保護

InterSystems IRIS Data Platform Version 2024.1 2024-06-03

Copyright © 2024 InterSystems Corporation

All rights reserved.

InterSystems®, HealthShare Care Community®, HealthShare Unified Care Record®, IntegratedML®, InterSystems Caché®, InterSystems Ensemble®, InterSystems HealthShare®, InterSystems IRIS®, および TrakCare は、InterSystems Corporation の登録商標です。HealthShare® CMS Solution Pack™ HealthShare® Health Connect Cloud™, InterSystems IRIS for Health™, InterSystems Supply Chain Orchestrator™, および InterSystems TotalView™ For Asset Management は、InterSystems Corporation の商標です。TrakCare は、オーストラリアおよび EU における登録商標です。

ここで使われている他の全てのブランドまたは製品名は、各社および各組織の商標または登録商標です。

このドキュメントは、インターシステムズ社(住所: One Memorial Drive, Cambridge, MA 02142)あるいはその子会社が所有する企業秘密および秘密情報を含んでおり、インターシステムズ社の製品を移動および維持するためにのみ提供される。この発行物のいかなる部分も他の目的のために使用してはならない。また、インターシステムズ社の書面による事前の同意がない限り、本発行物を、いかなる形式、いかなる手段で、その全てまたは一部を、再発行、複製、開示、送付、検索可能なシステムへの保存、あるいは人またはコンピュータ言語への翻訳はしてはならない。

かかるプログラムと関連ドキュメントについて書かれているインターシステムズ社の標準ライセンス契約に記載されている範囲を除き、ここに記載された本ドキュメントとソフトウェアプログラムの複製、使用、廃棄は禁じられている。インターシステムズ社は、ソフトウェアライセンス契約に記載されている事項以外にかかるソフトウェアプログラムに関する説明と保証をするものではない。さらに、かかるソフトウェアに関する、あるいはかかるソフトウェアの使用から起こるいかなる損失、損害に対するインターシステムズ社の責任は、ソフトウェアライセンス契約にある事項に制限される。

前述は、そのコンピュータソフトウェアの使用およびそれによって起こるインターシステムズ社の責任の範囲、制限に関する一般的な概略である。完全な参照情報は、インターシステムズ社の標準ライセンス契約に記載され、そのコピーは要望によって入手することができる。

インターシステムズ社は、本ドキュメントにある誤りに対する責任を放棄する。また、インターシステムズ社は、独自の裁量にて事前通知なしに、本ドキュメントに記載された製品および実行に対する代替と変更を行う権利を有する。

インターシステムズ社の製品に関するサポートやご質問は、以下にお問い合わせください:

InterSystems Worldwide Response Center (WRC)

Tel: +1-617-621-0700

Tel: +44 (0) 844 854 2917

Email: support@InterSystems.com

目次

Web アプリケーションへのカスタム・ログインの保護.....	1
1 カスタム CSP ログイン・ページの作成について	1
2 カスタム Zen ログイン・ページの作成について	1

Web アプリケーションへのカスタム・ログインの保護

インターシステムズ製品では、推奨されている REST アプリケーションのサポートに加えて、CSP と Zen という 2 種類の従来の Web アプリケーション・タイプもサポートされます。CSP および Zen を使用するカスタム・ログイン・ページを構成する際には、推奨されているプロトコルに従うことが重要です。これらのプロトコルを使用するとセキュリティが向上し、新製品や新バージョンへのアップグレード時に互換性の問題を最小限に抑えることができます。

1 カスタム CSP ログイン・ページの作成について

カスタム CSP ログイン・ページを作成するには、以下の操作を行います。

1. Webゲートウェイ・ユーザ (CSPSystem) が、カスタム・ログイン・ページがあるデータベースの読み取り権限を持っていることを確認します。目的のデータベース・リソースを適切なロールに割り当ててから、そのロールを CSPSystem ユーザに割り当てます。
2. %CSP.Login ページのサブクラスを作成します。
3. アプリケーションの動作をカスタマイズするには、このサブクラスの Draw メソッドをオーバーライドして、ページが目的の外観になるようにします。これらのメソッドとしては、ログイン・ページの外観を変更するものや、セキュリティ・トークン・ページ (2 要素認証を使用している場合) の外観を変更するものがあります。
 - ・ ログイン・ページ用のメソッド – DrawCSS3STYLE、DrawHEAD、DrawSTYLE、DrawTitle
 - ・ セキュリティ・トークン (ST) ページ用のメソッド – DrawSTHEAD、DrawSTTitle

DrawTitle メソッドと DrawSTTitle メソッドは、DrawTitleSection メソッドを呼び出すことに注意してください。

4. 必要に応じて、アプリケーションでこのサブクラスを呼び出します。

重要

カスタム・ログイン・ページを作成する場合、%CSP.Login のサブクラスを使用する必要があります。他のアプローチを使用して CSP アプリケーションでログイン・ページを作成すると、さまざまな種類の問題が生じる可能性があります。

%CSP.Login のサブクラスを使用しないカスタム・ログイン・ページを作成した場合に、インターシステムズが提供する、インスタンスをアップグレードまたは保護する変更を適用すると、ログイン・ページがエラー・メッセージなしで失敗することがあります。例えば、ユーザが有効なユーザ名とパスワードを使用してログインしようとしても、明確な原因なしにログインに失敗することがあります。このような状況は、カスタム・ログインを変更して必要なアプローチを使用する必要性があることを示している可能性があります。

2 カスタム Zen ログイン・ページの作成について

カスタム Zen ログイン・ページを作成するには、“Zen アプリケーションの開発” の “Zen のセキュリティ” の章にある “アプリケーションへのアクセスの制御” で説明している手順に従って、<loginForm> コンポーネントを使用します。

重要

カスタム・ログイン・ページを作成する場合、<loginForm> コンポーネントを使用する必要があります。他のアプローチを使用して Zen アプリケーションでログイン・ページを作成すると、さまざまな種類の問題が生じる可能性があります。

<loginForm> コンポーネントを使用しないカスタム・ログイン・ページを作成した場合に、インターシステムズが提供する、インスタンスをアップグレードまたは保護する変更を適用すると、ログイン・ページがエラー・メッセージなしで失敗することがあります。例えば、ユーザが有効なユーザ名とパスワードを使用してログインしようとしても、明確な原因なしにログインに失敗することがあります。このような状況は、カスタム・ログインを変更して必要なアプローチを使用する必要性があることを示している可能性があります。